

高松市の市街地では、平成10年の台風7号や平成16年の台風23号による大きな浸水被害が相次ぎました。そこで、市街地の浸水被害を軽減するために、東部地区(寿・北浜・築地・松島・花園)で雨水排水用のバイパス管路工事を進めています。また、集めた雨水を河川へ排水するための雨水ポンプ場の整備を同時に行っています。これにより、バイパス管路沿線の浸水被害が軽減されます。なお、西部地区(紫雲・宮脇)についても、今後、同様に整備していく予定です。

もしもの大雨に備えて、市街地が浸水した場合、その被害を軽減し素早く復旧するために、雨水排水用のバイパス管路と雨水ポンプ場の整備を進めています。

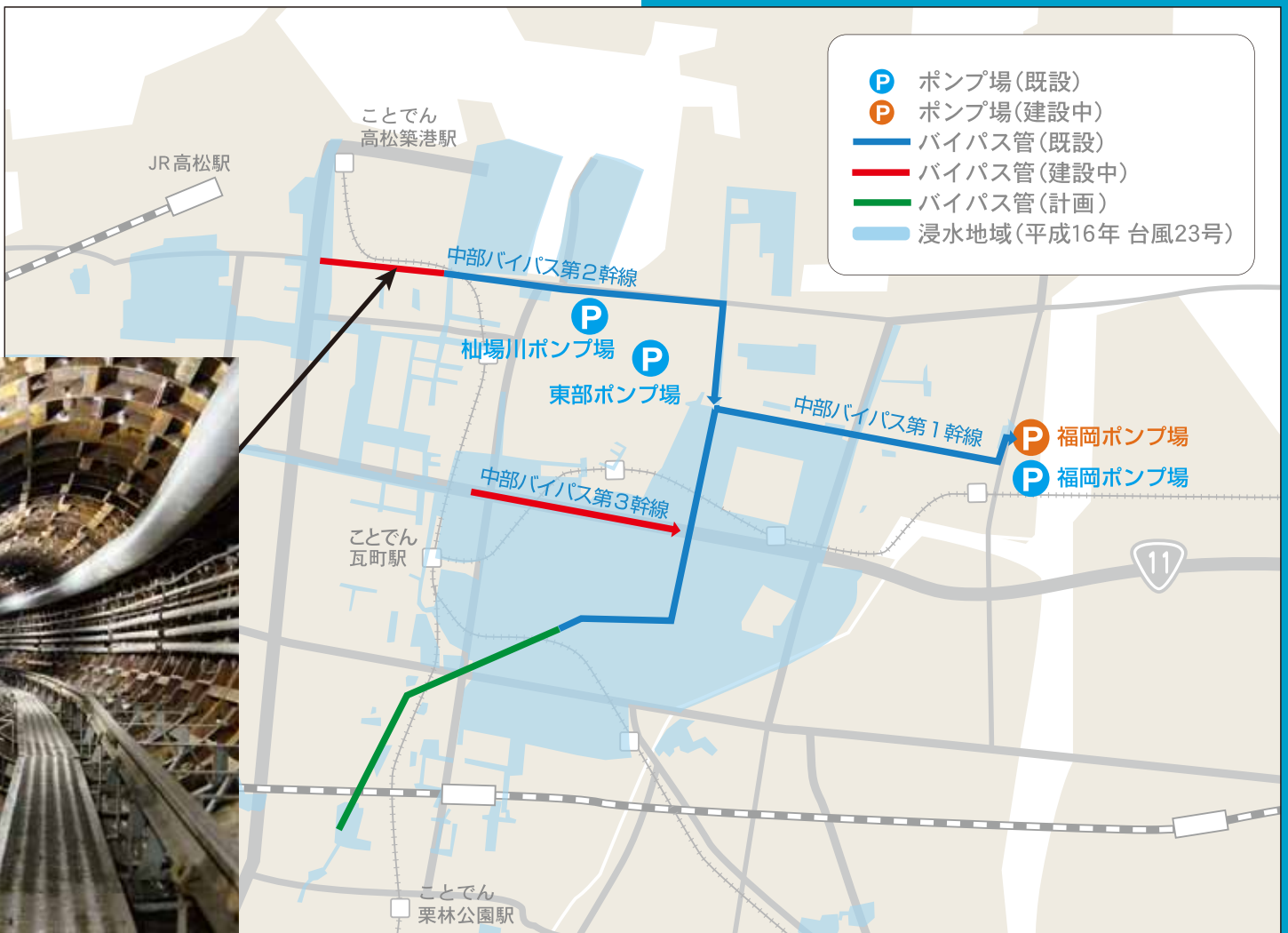
もしもの大雨に備えて！

特集 転ばぬ先の水対策

水を大切にする街「高松市」 みんなの「水」

Vol.69
2013年2月15日発行

- 下水道と浄化槽の正しい使い方
- 「第41回水とわたしたち展」作品募集
- 「上下水道事業経営懇談会委員」と
- 「上下水道モニター」募集
- 「上下水道局ホームページ」への企業広告」募集
- 下水道整備課の執務室移転のお知らせ



建設中のバイパス管の内部